*2024年1月改訂（第2版）
2021年8月作成（第1版）

医療機器認証番号：303AGBZX00101000

歯科材料（05）歯科接着充填材料
管理医療機器　歯科用象牙質接着材　JMDNコード：42483002
（歯科セラミックス用接着材料　JMDNコード：70815000、歯科金属用接着材料　JMDNコード：70921000）

Ｚｉｐボンド

【禁忌･禁止】

本材又はメタクリル酸系モノマー、エタノールに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

性状	色調	成分
液	黄色 透明	ｴﾀﾉｰﾙ、精製水、4-META、UDMA、GMMA、MDP、ﾄﾘｴﾁﾚﾝｸﾞﾘｺｰﾙｼﾞﾒﾀｸﾘﾗｰﾄ、その他

[原理]
本品に含まれる接着性モノマーは、歯質を改質し、修復物又は合着材の歯質への接着を促進するものである。また、陶材、セラミックス、金属で作製した補綴物、または機器とレジン系材料との接着性を促進するために用いることもある。なお、本品は可視光線エネルギーにより重合硬化する。

[包装]
5ml / 本

【使用目的又は効果】

歯の窩洞・欠損への接着、修復材料の接着、セラミックス製修復物･補綴物または金属製修復物･補綴物の接着に用いる。

【使用方法等】

《光重合型歯科充填用コンポジットレジンによる充填修復》
1)通法に従い窩洞形成を行い、清掃、消毒を行う。
2)ラバーダム等により防湿を行う。露髄部分、若しくは歯髄に近接した場合は、水酸化カルシウム製剤等を用いて、覆髄処置を行うこと。
3)本品を混和皿に適量採取し、アプリケーターブラシ等で窩洞壁面に十分に塗布し、10秒程放置する。
※必要に応じてエッチング材(リン酸37%含有)を使用する場合は、使用するエッチング材の使用書に従うこと。
4)本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、マイルドなエアブローで液面が動かなくなるまで乾燥させる。
5)乾燥後、歯科重合用光照射器を用いて10秒間光照射を行う。(波長域460～480nm、光量1500mW/cm2の高出力LED光照射器使用の場合)照射時間は、使用する光照射器により異なるため、使用前に本品を適量採取し、重合時間を確認しておくこと。
6)光重合型歯科充填用コンポジットレジンを窩洞に充填後、歯科重合用光照射器を用いて光照射し硬化させる。使用方法は、使用する光重合型歯科充填用コンポジットレジンの使用書に従うこと。硬化後は通法に従って仕上げ・研磨を行う。

《コンポジットレジン、ハイブリッドセラミックス、陶材により作製された歯冠修復物の補修》
1)被着面をサンドブラスト等により粗造化する。
2)シラン処理を行う。使用方法は、使用するプライマーの使用書に従うこと。
3)水洗、乾燥後、ラバーダム等により防湿する。
4)本品を混和皿に適量採取し、アプリケーターブラシ等で被着面に十分に塗布する。10秒間放置する。
5)本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、マイルドなエアブローで液面が動かなくなるまで乾燥させる。
6)歯科重合用光照射器を用いて10秒間光照射を行う。(波長域460～480nm、光量1500mW/cm2の高出力LED光照射器使用の場合)。
7)使用する修復物、及び光重合型コンポジットレジンの使用書に従い補修を行う。

《アルミナ、ジルコニア製修復物のコンポジット補修》
1)被着面をサンドブラスト等により粗造化する。
2)水洗、乾燥後、ラバーダム等により防湿を行う。
3)本品を混和皿に適量採取し、アプリケーターブラシ等で被着面に十分に塗布する。10秒間放置する。
4)本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、マイルドなエアブローで液面が動かなくなるまで乾燥させる
5)歯科重合用光照射器を用いて10秒間光照射を行う。(波長域460～480nm、光量1500mW/cm2の高出力LED光照射器使用の場合)。
6)使用する修復物、及び光重合型コンポジットレジンの使用書に従い補修を行う。

《貴金属合金、非貴金属合金の接着》
1)被着面を粗造化する。
2)水洗、乾燥後、ラバーダム等により防湿する。
3)本品を混和皿に適量採取し、アプリケーターブラシ等で被着面に十分に塗布する。10秒間放置する。
4)本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、マイルドなエアブローで液面が動かなくなるまで乾燥させる
5)歯科重合用光照射器を用いて10秒間光照射を行う。(波長域460～480nm、光量1500mW/cm2の高出力LED光照射器使用の場合)。
6)使用する修復物の使用書に従い補修を行う。

[使用方法等に関連する使用上の注意]
・直接覆髄しないこと。露髄や窩洞が深い場合は、水酸化カルシウム製剤等で歯髄処理を行うこと。
・歯面清掃後、窩洞表面はわずかに光沢のある状態にし乾燥させすぎないこと。
・本材をボトルから出す際は素早く作業し、ボトルのフタはすぐに閉めること。本材の蒸発により付着力が低下する可能性がある。
・本材が飛散することを防ぐため、エアーで乾燥させる際は吸引器を使用すること。
・光硬化材料を使用する際は、先に本材を光硬化させてから塗布すること。

【使用上の注意】

1. 本材はエタノールを含むため、火気の近くで使用しないこと。
2. 本材の使用により、発疹・皮膚炎等の過敏症状が現れた患者または術者は、使用を中止し医師の診察を受けること。
3. ユージノール系の材料及び過酸化水素水は、硬化・接着を阻害する可能性があるので使用しないこと。
4. 本材を使用する際は、必ず医療用手袋及び保護眼鏡等を着用し、目や皮膚、衣類に付着ないようにすること。皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコール面等で拭った後、大量の流水で洗浄すること。万一眼に入った場合は、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

［保管方法］
2～25℃で保管すること。

［使用期限］
本材は容器に記載の使用期限（製造日から 2 年）までに使用すること。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：SDI Limited　（エスディ―アイ社）
製造国：オーストラリア